

平成26年度予算見積調書

課室名：会計管理課
 担当名：物品制度改革担当
 内線：5747

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B1	物品管理の効率化推進事業			一般会計	総務費	総務管理費	一般管理費	物品集中購入等関係費	
事業期間	平成23年度～平成26年度	根拠法令				戦略項目			
						分野施策			
<p>1 事業の概要 (物品管理の効率化推進事業の概要) 物品の適正・効率的な管理の徹底、有効活用の促進を図るため、「新たな物品管理制度」を平成26年度から本施行するとともに、新制度の定着化、制度所管課としての管理・指導(現物実査、インターネットオークションを活用した県有備品の売却、庁内リサイクルなど)を行う。</p> <p>(効率的な物品管理を推進するため、平成25年3月に稼働したWeb物品管理システムの機能の改修について検討する。)</p> <p>物品管理の効率化推進事業 652千円</p>				<p>5 事業説明 (1) 事業内容 物品管理の効率化推進事業 652千円 平成26年度から本施行する「新たな物品管理制度」に基づいた物品管理を実施するとともに、新制度の定着化を図るため助言、情報提供、研修等を実施する。 ・新たな物品管理制度に関する研修会の開催(会場使用料など) ・インターネットオークションを活用した県有物品の売却(システム使用料、賃金) ・離れた庁舎で使用されなくなった大型の遊休物品の有効活用を促進するための庁舎間の保管転換(運搬費用)</p> <p>(2) 事業計画 (物品管理の効率化推進事業の事業計画) 平成26年度 ア 新たな物品管理制度の実施、定着化(助言、情報提供、研修)、現物実査結果の分析・評価、インターネットオークションを活用した県有物品の売却、庁内リサイクルなど (イ 全庁的な備品情報の把握 : Web物品管理システムでの備品管理データの集計、分析) (ウ Web物品管理システムの機能の改修: Web物品管理システムの機能の改修について関係課(情報システム課、財政課)と協議) (エ 本システムの導入の検討: 本システムの機能、導入時期について関係課(情報システム課、財政課)と協議)</p> <p>(3) 事業効果 (物品管理の効率化推進事業の効果) 厳しい財政状況や人員削減の下においても、最少の資源(予算・人員)で最大の物品管理の効果(適正・効率的な管理の徹底、有効活用の促進)を得ることが可能となる。</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分 (県10/10)</p>									
<p>3 地方財政措置の状況 なし</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円 × 2.2人 = 20,900千円</p>									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	前年との対比
決定額	652							652	100
前年額	752							752	